



〔2019年2月14日発行 会報第961号〕

今週のプログラム

(2019年2月14日第961回例会)

ファイアサイドミーティング

担当：藤田 芳浩会長

次週のプログラム

(2019年2月21日第962回例会)

「パワハラを考える」

担当：黒川 彰夫会員

〔第960回例会 (2019年2月7日) の記録〕

会長の時間

藤田 芳浩会長

皆様 こんにちは、お元気ですか！先日の日曜日2月3日は、節分でしたので、皆様豆まきをされましたでしょうか？「鬼はそと！福はうち！」の豆まきです。豆をまくだけではなく自分の年の数だけ豆を数えて頂きました。私の子供の頃は自宅周辺で結構この豆まきの掛け声が夕刻聞こえましたが、最近ほとんど聞こえませんので、我が家でも小さな声で豆まきをしました。もちろん恵方巻きも頂きました。節分と言いますのは「季節を分ける」という意味がありまして、元日・立春ともに新年ととらえていますので、大晦日と同様に節分は「年越しの日」とされています。従って改めて新年を迎えた事になりますので改まった気分です。これからまさに春を迎える季節となればありがたいなあと思います。さて本日の例会ですが西本 明文会員の卓話「広瀬中佐のお話」です。大変興味深く楽しみにしております。宜しくお願ひいたします。また、皆様にメールでのご連絡が出来ると思ひますが、山本 加奈子様からメールで連絡が有りました。ご報告いたしますと「簡単ではございますが、作業の様子が伝わるよう写真をまとめました。3月までは、NPOさんと活動をしています。機会がございましたら、足を運んでください。(3月末まではボランティアは事前申請で高速代も無料になります) 作業は夏ほど、大変ではないですし、体力に合わせたお仕事を与えて頂けます。見学だけでも大歓迎ですし、炊き出しなどのイベントも大歓迎です。」とのご報告でございます。

またご連絡ですが、次週「ファイアサイドミーティング」は会長主催とのことですので、勝手に申しまして「My Rotary」の登録を中心に例会を企画いたしました。実は、昨日6日に水島 洋幹事の会社まで伺い、「My Rotary」の登録をさせて頂きました。実質要した時間は、10分程度だったと思ひます。インターネットで「My Rotary」と検索いたしますと「My Rotary-Rotary International」が出てきますのでこれをクリックして頂きログイン・アカウント設定と進んで頂ければスムーズに出来ます。実は、本日会員の皆様にメールで次週の御連絡をいたしましてメール受信のできるノート型PC等お持ちでしたら次週例会時にお持ちいただきますようご無理をお願いしております、宜しくお願ひ致します。

＜お客様＞ 金 東河君 2018 年学年度 米山奨学生

＜出席報告＞ 西本 明文 出席担当  
会員数（内出席免除会員 1 名） 20 名  
本日の出席者数 17 名  
（内免除会員 1 名）本日の出席率 85.00 %  
1 月 31 日の修正出席率 85.00 %  
1 月のホームクラブ出席率 79.75 %  
1 月の平均出席率 84.81%

＜ロータリーソング＞ 全会員  
♪国歌「君が代」♪  
♪奉仕の理想♪  
＜ピアノ演奏＞ 近藤美里さん  
1. A Whole New World  
2. 愛の誓い  
3. 「シェラザード」より若き王と王子  
4. 星に願いを

＜幹事報告＞ 水島 洋幹事  
1. セクシャルハラスメント予防啓発ポスターが地区事務所から届きましたので、本日から例会場に掲示致します。  
2. ロータリー手帳の申し込みを回覧致します。申し込まれる方はピンク色の付箋にお名前をご記入ください。  
3. 本日例会終了後、おしどりの間にて理事会を開催致します。理事・役員の皆様はご出席下さい。  
4. 山本加奈子さんの真備地区でのボランティア活動の報告書を回覧いたします。

＜今月誕生の会員＞

10日 山本 友亮会員  
21日 水島 洋会員



<SAA報告>

岸上 和典 SAA

\*スマイルボックス

黒川会員 今日暖かい日でした。  
柳原、西本(明)、渡邊、山下、西本(詩)会員 コメントなし。

\*ロータリー財団

藤田会員 次週14日は「ファイアサイドミーティング」皆様宜しく。  
松田会員 今月は司会担当です。よろしく。  
黒川会員 インフルエンザ第2弾に気を付けましょう。  
山田会員 西本先生卓話楽しみにしています。  
西本(詩)会員 年度末、月末レセプト何かと忙しくしています。  
渡邊、山下、西本(明)会員 コメントなし。

\*米山記念奨学会

黒川会員 このまま春よ来い。  
松田会員 西本会員、卓話楽しみです。  
藤田会員 金 東河君 今日もよろしく。  
柳原会員 タチウオがまだ釣れているそうです。行きたいな！  
水本会員 金 東河君、お久しぶりです。  
山下会員 コメントなし。

\*メイプル基金

水島、山本(友)、相原、山下各会員 コメントなし。  
黒川会員 今日の西本先生の卓話を楽しみにしています。  
西本(詩)会員 今日は明文会員卓話担当です。頑張ってください。  
藤田会長 西本明文会員 卓話楽しみです。  
西本明文会員 今日は卓話担当です。

\*ラオス基金

柳原会員 確定申告が忙しいです。  
藤田会員 山本加奈子様「真備の画像」届きました。  
黒川会員 ラオスにいつ行ける？  
山下会員 コメントなし。

❖ファインセッション❖

柳原 健治会員

¥14,597 皆様のご協力ありがとうございました。 |

明治27年(1894年)日清戦争が勃発、同年4月に下関条約(日清講和条約が結ばれ、日本は清からの遼東半島、台湾、その他の割譲と2~3億円(当時)の賠償金で決着がついた。しかしその数ヶ月後、明治30年ロシアはドイツ、フランスを誘って清の遼東半島の返却を要求、日本は当時ロシアと対決する国力が無いため、無念な要求を受け入れて遼東半島を清に返した。その後すぐロシアは朝鮮から満州、清の旅順にかけて、日本に変わって租借、満州鉄道を始め旅順にロシアの軍港及び軍事基地の建設を始めた。大日本帝国海軍から見て、旅順の軍港は入り口が狭く、周囲の遼東半島に設置された要塞からの砲撃で港内に入りにくい良港であった。そこで旅順港の出口を閉塞しようとする作戦が立案され、明治37年2月から3回実施された。しかし1回目、2回目は失敗したが、3回目の作戦も広瀬少佐がとることになった。明治37年5月3日閉塞作戦は21隻の汽船を湾口に沈没させ閉塞を試みたが、入り口から遠く離れていて閉塞するに至らなかった。

閉塞作戦は失敗におわった。

この作戦をとったのが広瀬少佐(後、中佐となる)である。広瀬は汽船に爆弾をしかけ旅順港に侵入、ボートで脱出する時に杉野上等兵曹の姿が見えない。少佐はすぐに船内に戻り何度も「杉野」、「杉野」と必死で探したが見つからない。ついにあきらめ、汽船から救命ボートに移るとき敵の砲弾の直撃を受けて海中に沈んだ。

最後まで部下を思いやった少佐の捜索については、「強烈な責任感」と帰還途中の「壮烈な戦死」の状況が海軍省から発表された。この事は国民の涙を誘い、日露戦争の軍神と崇拝されることとなった。

しかしこの様な歴史上の悲劇、過ちを繰り返してはならない。